

市制施行50周年記念 NHK「新・BS日本のうた」公開収録

5月12日に、文化の杜交流館コモッセで、市制施行50周年を記念してNHK秋田放送局と共催で「新・BS日本のうた」の公開収録が行われました。

オープニングで、関市長は「記念事業として開催できて嬉しく思う。観客の皆さんにぜひ楽しんでほしい」と挨拶しました。

会場には、抽選で当選した383人が訪れ、間近で収録の様子を観覧しました。観覧中は、新型コロナウイルス感染症対策のため、声援などは送れませんでした。拍手やペンライトなど、工夫しながら出演者たちを応援する観客の姿が見られました。また、出演者の迫力のある歌声やプロによる生演奏、豪華な舞台セットなど、ステージから目を離せない収録となりました。

なお、収録の放送は、NHK BSプレミアム/BS4Kにて、6月5日(日)に、また、再放送は11日(土)、17日(金)に予定されていますので、ぜひご覧ください。



まちの話題

松館天満宮三台山 獅子大権現舞

4月25日に、県指定無形民俗文化財「松館天満宮三台山獅子大権現舞」が行われ、八幡平松館地区の菅原神社で7つの舞が奉納されました。開催は、新型コロナウイルス感染症の影響により、3年ぶりとなりました。境内では、笛や太鼓の音色が鳴り響き、お湯立ての火を燃え立たせる「青柳舞」や獅子頭が歯を打ち鳴らして舞う「権現舞」など、伝統の舞を次々と奉納していました。



ホコ天&ワークショップ 毛馬内で開催

5月5日に、毛馬内のBON通りで、「ホコ天&ワークショップ」が開催されました。晴天の中開催されたこのイベントは、地域の活性化を図ろうと、有志が集まって実施されたものです。クレープやたこ焼きなどの屋台のほか、ワークショップやキッチンカーなどさまざまなブースが立ち並び、たくさんの来場者でにぎわいました。出店には長蛇の列ができ、展示された天然記念物の「声良鶏」は、多くの親子から注目を集めるなど、おおいに盛り上がりしました。

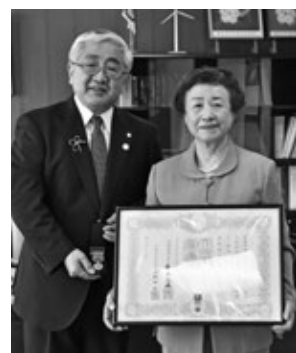


令和4年春の叙勲・ 褒章受章報告

高杉 正美さん 田村 妙子さん

この度、旭日双光章を受章された高杉正美さんと、藍綬褒章を受章された田村妙子さんが、それぞれ受章の喜びを関市長に報告しました。

高杉さんは、16年4期にわたり市議会議員として、地方自治の発展に尽力した功績がたたえられました。



百歳長寿を祝う 廣澤 和歌さん

廣澤和歌さん(大正11年・満州生まれ)が5月8日に、満100歳の誕生日を迎えたことから、市から顕彰状と祝い金が贈られました。廣澤さんは、母が音大卒だった影響もあり、若い頃から音楽が好きで、現在もクラシック音楽を聴いたり、ラジオ体操や散歩、カラオケなどをしていたりして過ごしているそうです。



50鹿角市植樹祭

5月20日に、野中堂環状列石の南側で、植樹祭が行われました。

今回は、市制施行50周年を記念して、植樹面積を拡大して実施され、ブナやミズナラなど、あわせて450本を植樹しました。

植樹祭には、鹿角市緑化推進委員会をはじめ、地元の小・中学生や一般の方、その他関係団体など約150人が参加し、晴天の中、額の汗を拭きながら植樹しました。

